2010/10/13
株式会社インテグラル

ホームズ君「構造 EX」Ver3.15 の「住宅性能表示の基礎」の変更点について

ﾎｰﾑｽﾞ君「構造 EX」Ver3.15 において、「住宅性能表示の基礎」の荷重の設定方法が次のように変更されました。

【Ver3.10 以前】「住宅性能表示の基礎」 専用の荷重設定
【Ver3.15 以降】「梁せい算定」「許容応力度計算」 の共通の荷重設定

▼「住宅性能表示の基礎」「梁せい算定」「許容応力度計算」の荷重設定を一括で行えるようになりました。
→「住宅性能表示の基礎」で設定した荷重が「梁せい算定」「許容応力度計算」で使用されます。(逆も同様)
荷重設定がデータ内で整合するようになりました。

▼荷重の設定方法が大幅に変更になったため、Ver3.10 以前で作成したデータを Ver3.15 で開いた場合、Ver3.10 以前で設定されていた「住宅性能表示の基礎」の荷重の値は引き継がれず、「梁せい算定」や「許容応力度計算」で使用されている値に自動的に変更されます。
→(Ver3.10 と比べ)「住宅性能表示の基礎」の検定結果が変わる場合があります。
必ず、「住宅性能表示の基礎」の検定を行う前に、荷重の値を確認し、必要に応じて再設定してください。

1．Ver3.00、3.10J、3.15 の基礎の各計算における荷重の初期値と扱い

「－」：該当する項目が無いことを示す

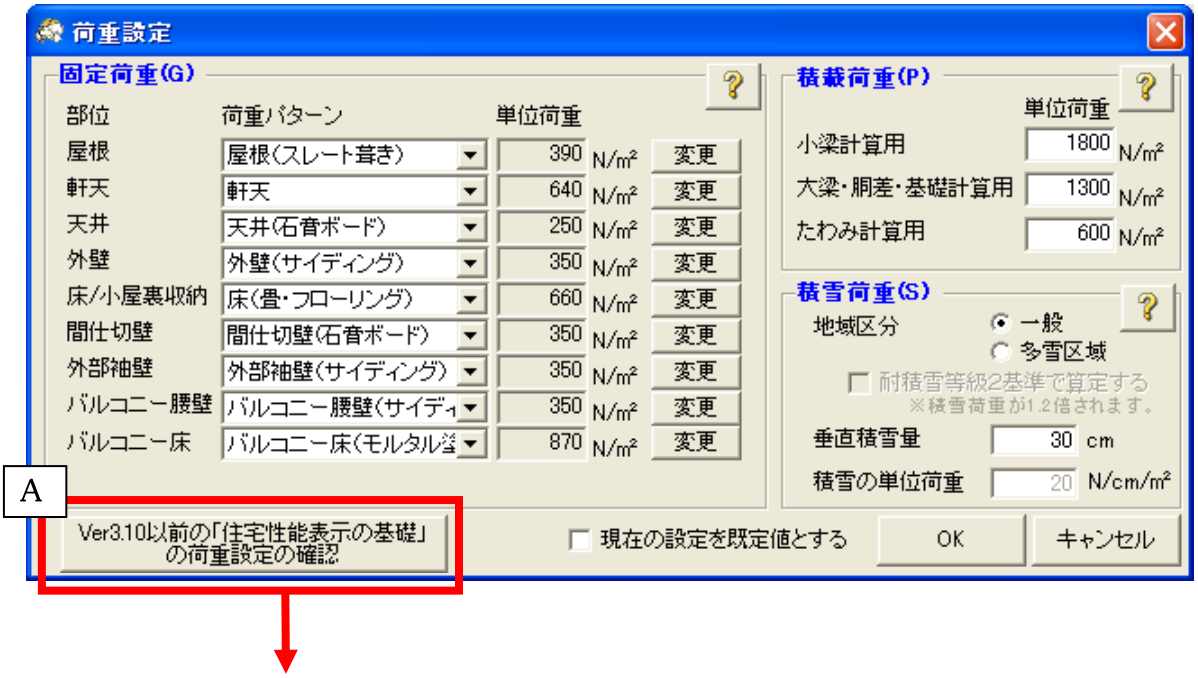
計算方法		住宅性能表示の基礎			許容応力度計算 梁せい算定	説明
バージョン		3.00	3.10J	3.15	3.00～3.15	
固定荷重	屋根	640 N/㎡	640 N/㎡	390 N/㎡	390 N/㎡	Ver3.15 から「住宅性能表示の基礎」にも次の項目が追加。 ・軒天 ・天井 ・外部袖壁 ・バルコニー腰壁 ・バルコニー床
	軒天	－	－	640 N/㎡	640 N/㎡	
	天井	－	－	250 N/㎡	250 N/㎡	
	外壁	890 N/㎡	890 N/㎡	350 N/㎡	350 N/㎡	
	床/小屋裏	－	－	660 N/㎡	660 N/㎡	
	２階床	590 N/㎡	590 N/㎡	－	－	
	１階床	440 N/㎡	440 N/㎡	－	－	Ver3.15 から「住宅性能表示の基礎」でも床の固定荷重は階の区別をしないよう変更。 ※許容応力度計算や梁せい算定は Ver3.10 以前と変わらず。
	間仕切壁	－	350 N/㎡	350 N/㎡	350 N/㎡	
	外部袖壁	－	－	350 N/㎡	350 N/㎡	
	バルコニー腰壁	－	－	350 N/㎡	350 N/㎡	
	バルコニー床	－	－	870 N/㎡	870 N/㎡	
積載荷重	小梁用	－	－	1800N/㎡	1800N/㎡	Ver3.15 から「住宅性能表示の基礎」も、屋根や床ごとではなく、「大梁・胴差・基礎用」を使用するように変更。 ※許容応力度計算や梁せい算定は Ver3.10 以前と変わらず。
	大梁・胴差・基礎用	－	－	1300N/㎡	1300N/㎡	
	たわみ用	－	－	600N/㎡	600N/㎡	
	屋根	600N/㎡	600N/㎡	－	－	
	２階床	1300N/㎡	1300N/㎡	－	－	
	１階床	1300N/㎡	1300N/㎡	－	－	
補正値		**1.2 倍**	0 kN	－	－	ﾊﾞﾙｺﾆｰや袖壁等を考慮するために設けられていましたが、Ver3.15 から固定荷重に項目が追加されたため廃止。

2010/10/13
株式会社インテグラル

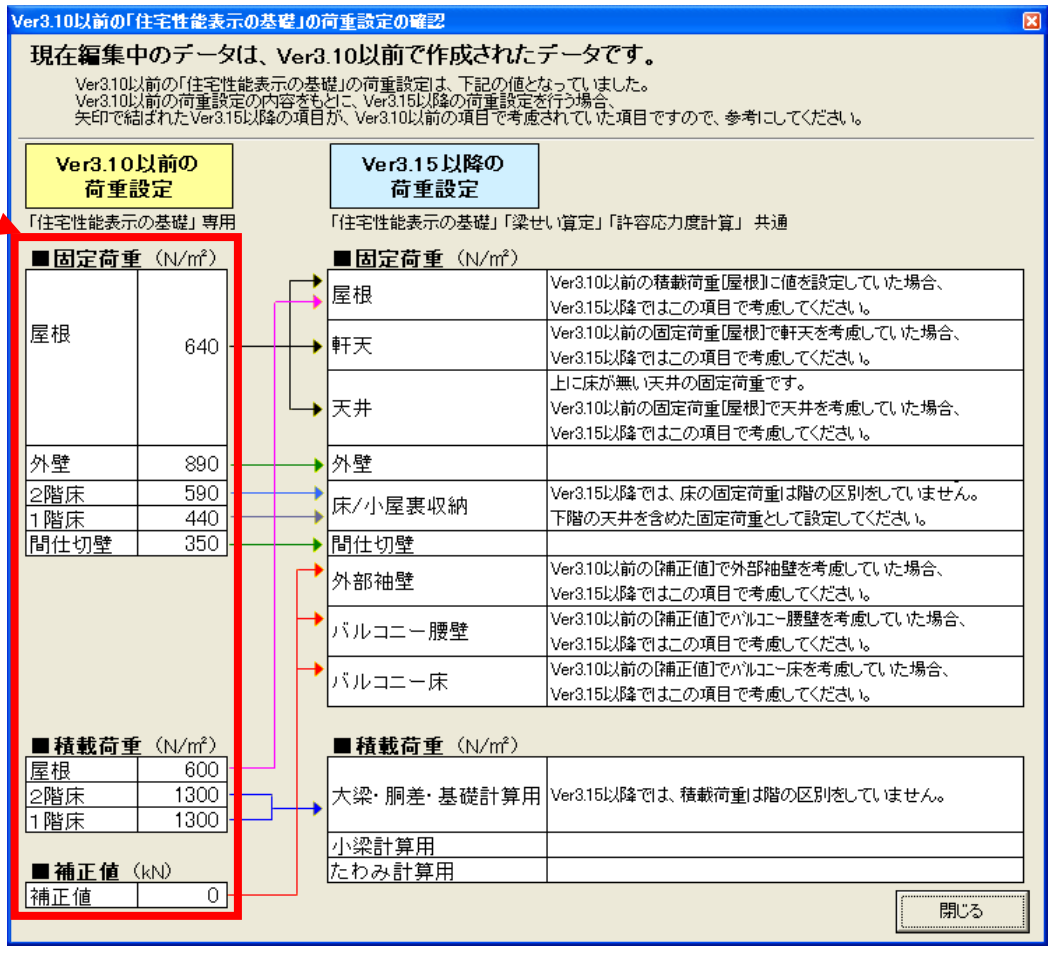
２．Ver3.15 での荷重設定方法

Ver3.00～3.10J の荷重設定の内容をもとに、Ver3.15 で荷重設定を行う場合、Ver3.15 の荷重設定画面の下記「A」のボタンをクリックすると、Ver3.10 以前で設定されていた値や Ver3.15 における荷重の設定方法が表示されますので、これらを参考にして、荷重を確認および再設定してください。

荷重設定画面（Ver3.15）



Ver3.10 以前で設定されていた荷重の値が表示されます。



以上